

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第7区分
【発行日】令和3年9月2日(2021.9.2)

【公開番号】特開2020-50511(P2020-50511A)
【公開日】令和2年4月2日(2020.4.2)
【年通号数】公開・登録公報2020-013
【出願番号】特願2018-184245(P2018-184245)
【国際特許分類】

B 6 5 H 29/46 (2006.01)

B 6 5 H 29/70 (2006.01)

B 6 5 H 31/26 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 29/46

B 6 5 H 29/70

B 6 5 H 31/26

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月21日(2021.7.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

媒体を受け入れて載置する第1トレイと、
前記第1トレイから排出される前記媒体を受ける第2トレイと、
前記第1トレイから前記媒体を前記第2トレイに向けて排出する排出機構と、
前記媒体のカールを抑制する第1カール抑制部材と、

を備え、

前記第1カール抑制部材は、前記媒体が前記第1トレイから前記第2トレイに排出されるまで、前記媒体の排出方向の後端領域の上方に位置するとともに姿勢を維持しつつ移動する、

ことを特徴とする媒体排出装置。

【請求項2】

請求項1に記載の媒体排出装置において、

前記第2トレイに排出された前記媒体の前記後端領域の上方に進出する進出状態と、前記後端領域の上方から退避する退避状態と、を切り換え可能な第2カール抑制部材を備え、

前記第2カール抑制部材は、前記第1カール抑制部材が前記第2トレイ上の前記媒体の前記後端領域の上方に位置する状態で前記進出状態にされ、

前記第1カール抑制部材は、前記第2カール抑制部材が前記進出状態になった後、前記第1トレイ内の所定の位置に戻る、
ことを特徴とする媒体排出装置。

【請求項3】

請求項2に記載の媒体排出装置において、

前記第2カール抑制部材は、前記媒体に接触して前記後端領域を押さえる構成である、
ことを特徴とする媒体排出装置。

【請求項4】

請求項 2 または請求項 3 に記載の媒体排出装置において、
前記排出機構は、前記媒体をニップして送るローラー対として構成され、
前記排出機構、前記第 1 カール抑制部材、及び前記第 2 カール抑制部材は、前記媒体の
前記排出方向と交差する幅方向における中央を挟んで対称に配置される、
ことを特徴とする媒体排出装置。

【請求項 5】

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の媒体排出装置において、
前記第 1 カール抑制部材は、前記第 1 トレイ上の前記媒体がカールしない状態において
、前記媒体からなる媒体束の前記後端領域に対して接触せず、前記第 1 トレイ上の前記媒
体がカールしている場合において、前記媒体の前記後端領域と接触する、
ことを特徴とする媒体排出装置。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載の媒体排出装置において、
前記第 1 カール抑制部材は、前記媒体と対向する対向面を備え、前記対向面が前記媒体
と平行になる姿勢を維持して移動する、
ことを特徴とする媒体排出装置。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 のいずれか一項に記載の媒体排出装置において、
前記排出方向に沿って設けられる第 1 の腕部と、前記第 1 の腕部に対して互いに平行を
維持しつつ回動可能な第 2 の腕部及び第 3 の腕部と、前記第 1 の腕部に対して平行に配置
され、前記第 2 の腕部及び前記第 3 の腕部に対して回動可能な第 4 の腕部と、を備えるリ
ンク機構と、
前記第 1 の腕部を前記排出方向と、前記排出方向とは逆の復帰方向と、の双方に移動可
能な移動機構と、
前記第 1 の腕部の前記排出方向または前記復帰方向への移動に応じて前記第 2 の腕部を
回動させるカム機構と、を備え、
前記第 1 カール抑制部材は、前記第 4 の腕部に設けられている、
ことを特徴とする媒体排出装置。

【請求項 8】

請求項 1 から請求項 7 のいずれか一項に記載の前記媒体排出装置と、
前記第 1 トレイに載置された前記媒体に所定の処理を実行する処理部と、を備える、
ことを特徴とする媒体処理装置。

【請求項 9】

媒体に記録を行う記録手段を備える記録ユニットと、
前記記録ユニットにおける記録後の前記媒体を排出する、請求項 1 から請求項 7 のい
ずれか一項に記載の前記媒体排出装置を備え、前記第 1 トレイに載置された前記媒体に所定
の処理を実行する処理部を備える処理ユニットと、
を備えることを特徴とする記録システム。